

授業科目 介護におけるコミュニケーションII

【担当教員名】 佐藤 ユリ子		対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修選択）
		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 ・介護を必要とする者の理解や援助的関係、援助的コミュニケーションについて理解する。 ・利用者、利用者家族あるいは他職種協働におけるコミュニケーション能力を身につける。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1 介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割、利用者・家族との関係づくり 2 介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション 3 利用者の状況・状態に応じたコミュニケーションの技法の実践 4 介護におけるチームのコミュニケーション					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	感覚機能が低下している人とのコミュニケーション			3	演習・グループ討議
2	運動機能が低下している人とのコミュニケーション			3	演習・グループ討議
3	認知・知覚機能が低下している人とのコミュニケーション			3	演習・グループ討議
4	介護におけるチームのコミュニケーション、記録による情報の共有化			4	講義
5	介護に関する記録の種類			4	講義
6	記録の方法、留意点			4	演習
7	記録の管理、共有化、ITを活用した記録の意義活用の留意点			4	講義
8	個人情報保護と介護記録の活用			4	講義
9	報告の意義、目的			4	講義
10	報告、連絡、相談の方法 1			4	演習・グループ討議
11	報告、連絡、相談の方法 2			4	演習・グループ討議
12	報告、連絡、相談の方法 3			4	演習・グループ討議
13	報告、連絡、相談の方法 4			4	演習・グループ討議
14	会議の種類と方法			4	演習・グループ討議
15	まとめ			4	講義と演習
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・授業態度・期末試験・レポート			【履修上の留意点】 ・グループ討議では、積極的に発言する。 ・演習で体験した事柄を対象者に応じて、工夫できるように学習する。		